

学校の取組

めざす子どもの姿

家庭・地域の取組

☆は今年度の重点

- 学習の見通し、解決のための学習活動、振り返りの流れを大切にした授業を展開する
- 諸調査結果を活用した学力向上を全教職員で推進する
- 学年相応の家庭学習となるように指導と指示の工夫をする
- 朝読書、読み聞かせの設定と目標冊数読破の工夫をする

「自ら学びよく考える子ども」

☆授業で、よく聞き、考え、発言する

- ・漢字(ひらがな、カタカナ)の読み書き、計算が正しくできる
- ・すらすら音読ができる

☆家庭学習「学年×10分+10分」に取り組む

- ・進んで読書をする(1・2年50冊 3・4年40冊 5・6年25冊)

- 合言葉「家に帰ったら、すぐ学習」で、家庭学習に取り組ませる
- 音読カードやプリント、ノート等にできる限り目を通す
- テレビやゲーム、ネット等の時間や約束を決める
- 家庭読書、週末読書に取り組ませる

- あいさつ、返事の大切さを考えさせ、児童会の取組を通じた実践態度を育成する
- 道徳授業の充実を図る
- 児童理解に努め、問題行動の早期発見・早期対応を心掛ける
- 掃除の分担や手順について、継続した指導をする
- 雫小タイムでの地域学習や鼓笛隊、よしやれ踊り、青空太鼓、さんさ踊り等を核に地域貢献を推進する

「明るく思いやりのある子ども」

☆学校や地域で、進んで元気にあいさつをする

☆「ありがとう」「ごめんなさい」を自分から言える

- ・誰とでも仲よく接したり協力したりする
- ・心をこめて、静かに掃除をする
- ・地域について学んだり地域行事に参加したりする

- 家庭内でも、お互いにあいさつを交わし合う
- 登下校等、子どもとあいさつを交わし合う
- 一日一回は一緒に食事をする
- 家庭の中での仕事を決め、続けさせる
- 地区や子ども会行事への参加を促す

- 十分な睡眠時間の確保や朝食の大切さについて指導する
- 食育の充実と給食にかかわる人々への感謝の心を育む
- 給食後の歯磨きタイムと歯磨き学習の充実を図る
- 体育科の授業や業間マラソン、60運動の取組で運動量を確保し、体力の向上を図る
- 繰り返し「交通ルールの遵守」の指導する

「健康でたくましい子ども」

☆早寝・早起き・朝ごはんの習慣をつけて、毎日できる

- ・感謝の気持ちを持ち、給食を残さず食べる

☆朝、昼、夜の1日3回の歯磨きで、むし歯を予防する

- ・運動、体力づくりに進んで取り組む
- ・きまりを守って安全に登下校する

- 就寝、起床時刻を決める
- 朝食をしっかり食べさせる
- 朝、夜の歯磨きをしっかりさせ、う歯の治療にも努める
- 徒歩通学を促し、60運動への取組や励ましをする
- スクールガード等による見守り活動で、子どもの安全な登下校・地域生活を守る